



TOHOKU
UNIVERSITY

国際卓越研究大学 認定第1号

2026

UREX1

JAPAN'S FIRST UNIVERSITY FOR
INTERNATIONAL RESEARCH EXCELLENCE



TOHOKU
UNIVERSITY

われわれの現在地と更なる挑戦

東北大学総長 富永 悌二



研一

MOVE AND SHAKE.



1957年 福島県生まれ
1982年 東北大学医学部卒業
1987年 米国生体膜研究所留学 (Philadelphia, USA)
1993年 米国バロ―神経学研究所留学 (Phoenix, USA)
2003年 東北大学大学院医学系研究科教授(脳神経外科)
2015年 東北大学副病院長
2019年 東北大学病院長・副学長
2023年 東北大学理事(共創戦略・復興新生担当)・副学長
2024年 東北大学総長



役 職

日本脳神経外科学会理事長・日本脳卒中の外科学会理事長・日本脳卒中学会理事・日本脳腫瘍の外科学会理事、他関連学会理事多数

日本学術会議連携会員
日本専門医機構理事
日本学術振興会関連委員
厚生労働省各種委員会委員
宮城県各種委員会委員など

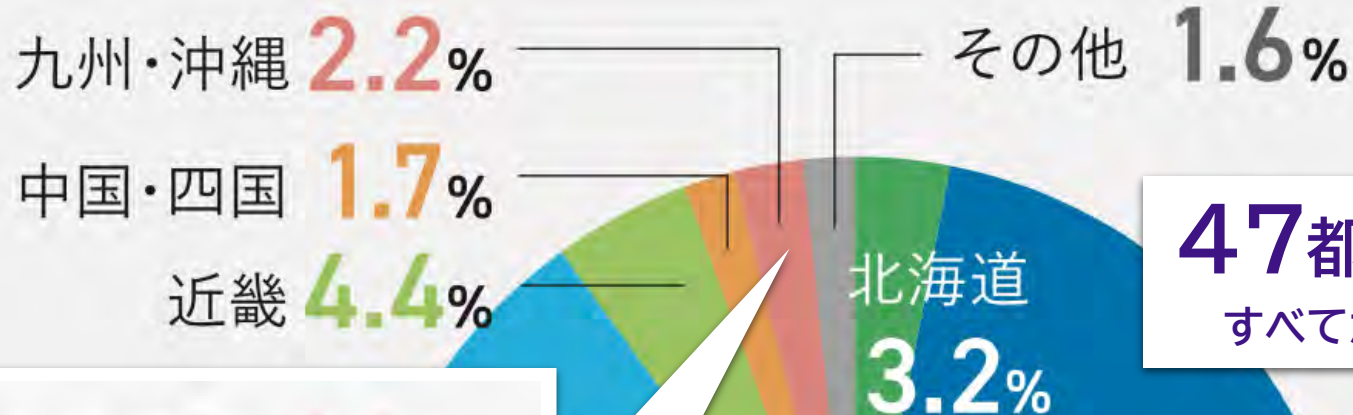
表彰・受賞

2013年 総務大臣表彰(情報通信月間「電波の日」)
2014年 文部科学大臣表彰(科学技術賞研究部門)
2019年 一般社団法人日本脳神経外科学会
齋藤眞賞(学術賞)
2023年 一般社団法人日本脳神経外科学会
佐野圭司賞

東北大学は全国の受験生から選ばれている

学部入学者出身校の分布

2025年4月



47都道府県
すべてから入学

九州・沖縄 2.2%

	志願者	入学者
福岡	75	20
佐賀	12	5
長崎	15	7
熊本	11	4
大分	9	2
宮崎	13	1
鹿児島	27	8
沖縄	32	6

合計
志願者数 8,916人
入学者数 2,463人

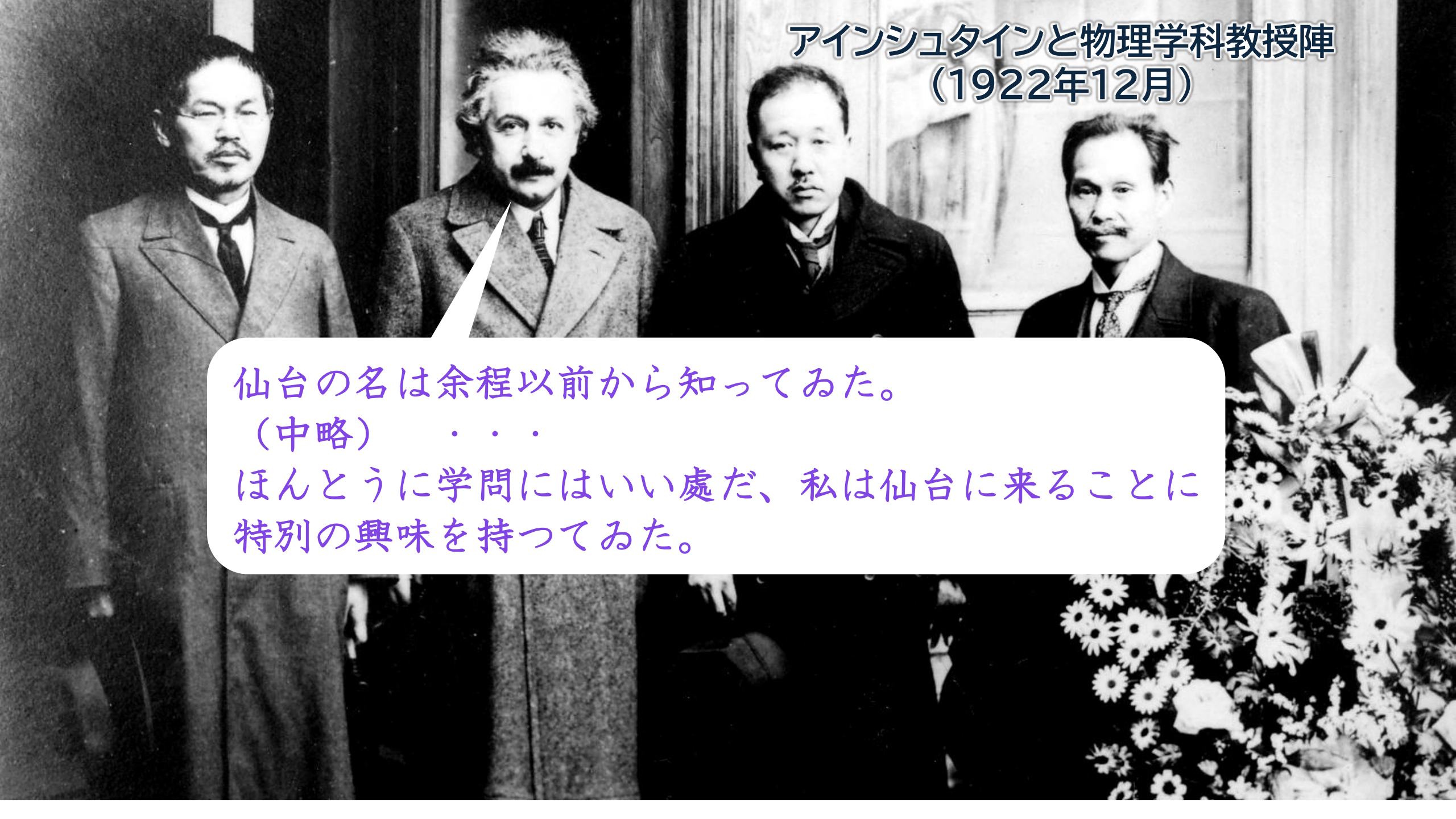


トランヴェール特集「アインシュタインが見た東北」

▼東北新幹線車内誌「トランヴェール」
2025年5月号への掲載



▼アインシュタイン訪問時の仙台の様子について、史料館に収蔵された記録に沿いながら解説。



アインシュタインと物理学教授陣 (1922年12月)

仙台の名は余程以前から知ってゐた。

(中略) . . .

ほんとうに学問にはいい處だ、私は仙台に来ることに
特別の興味を持つてゐた。

東北帝国大学歓迎茶話会(12月3日夜)



愛知敬一

モーリツシュ

アインシュタイン

本多光太郎



東北帝国大学教授の真島利行が12月3日に記した日記。夜にアインシュタインの歓迎茶話会へ出かけたことが記さ

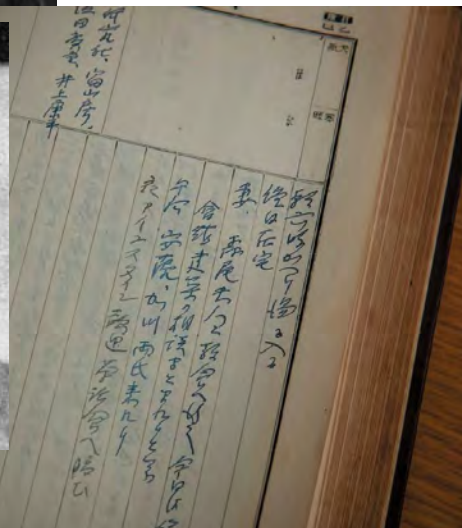


写真:東北大学史料館所蔵

夜アインシュタイン歓迎茶話会に臨む
(真島利行日記)



UREX1

JAPAN'S FIRST UNIVERSITY FOR
INTERNATIONAL RESEARCH EXCELLENCE



TOHOKU
UNIVERSITY

世界に伍するリーディング大学を目指して…

研究・教育・経営
従来のシステムを変革

I . Impact

未来を変革する社会価値の創造

II . Talent

多彩な才能を開花させ未来を拓く

III . Change

変革と挑戦を加速するガバナンス

日本の研究大学の変革を先導

仙台と東京でキックオフ・シンポジウム開催



仙台 2025年1月



あべ文部科学大臣



柴山 元文部科学大臣



CGO ファブル氏



甘利 自由民主党元幹事長



上山 CSTI議員



東京 2025年2月

国際卓越研究大学の体制強化計画の構造

MOVE AND SHAKE.



Commitments(公約)	Goals(目標)	Strategies(戦略)
I . Commitment for Impact 未来を変革する社会価値の創造	A Research Excellence 国際的に卓越した研究エコシステム (学術的インパクト)	I-A-1 骨太の研究戦略に基づく卓越性の追求 I-A-2 独自の三階層研究力強化パッケージ I-A-3 活力ある新たな研究体制
	B Impactful Research & Innovation 世界に変化をもたらす研究展開 (社会的インパクト)	I-B-1 世界を動かす知識行動プラットフォーム I-B-2 投資を呼び込むSTIプラットフォーム I-B-3 イノベーションを加速する共創機能強化
II . Commitment for Talent 多彩な才能を開花させ未来を拓く	A Campus for Aspiring Minds 世界の研究者を惹きつける研究環境	II-A-1 魅力ある研究者キャリアパスと処遇 II-A-2 経営スタッフの高度化と役割の拡大 II-A-3 世界水準の挑戦を支える多様性キャンパス
	B Gateway to New Venture 世界に挑戦する学びの創造	II-B-1 大学院から広がるキャリアマネジメント II-B-2 国際性・開放性を基軸とする大学院変革 II-B-3 研究大学にふさわしい学部変革
III . Commitment for Change 変革と挑戦を加速するガバナンス	A Full-Scale Global Readiness 全方位の国際化	III-A-1 包括的国際化の推進 III-A-2 頭脳循環のためのグローバルリンケージ III-A-3 世界と共創する国際拠点形成
	B Responsive & Responsible Governance 機動的で責任ある経営とガバナンス	III-B-1 事業成長の新潮流に挑戦する経営 III-B-2 知識経営体のためのガバナンス進化 III-B-3 活力を高め成長を促す組織マネジメント III-B-4 多彩な才能の活躍を支える協働システム



学内構成員

共 通

新規構成員

研究力向上

- 研究施策パッケージの充実
 - ・ 海外研鑽機会の充実(研究者・大学院生)
 - ・ 国際的・学際的共同研究の推進 など

研究時間確保

- 教育担当教員等の配置
- 支援スタッフの充実

インセンティブ・キャリア・処遇向上

- 新たな手当の創設
- 新たなキャリアパス整備
 - ・ 複線型キャリアパス、シニアの活用

付加価値向上

- スタートアップ支援、知財の活用

次世代高度人材成長力向上

- 大学院生の経済支援
- ゲートウェイカレッジ・高等大学院・アドミッション機構の運用など

研究力向上

- 国際卓越人事トラックの全学展開
 - ・ 国際卓越研究者
 - ・ EMCR※ ※EMCR: 初期・中堅キャリア研究者

研究環境向上

- 研究支援人材の充実
 - ・ URAの高度化と拡充
- コアファシリティの充実
- 新たなスペースの拡充
 - ・ PI研究棟(各キャンパス)、産学共創拠点

インセンティブ・キャリア・処遇向上

- 評価と連動した処遇体系の確立
- 受入体制の充実
 - ・ スパウズ(パートナー)プログラム
 - ・ インターナショナルスクール・国際教室
 - ・ 住環境整備 など

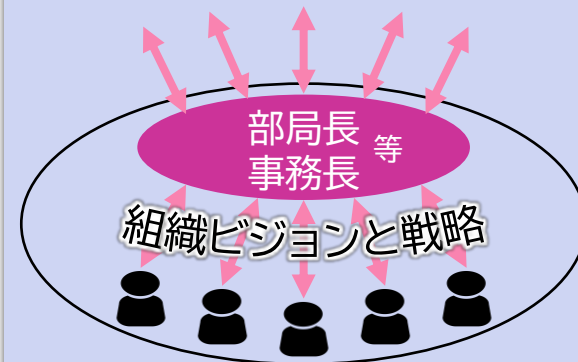
プレゼンス・ブランド力向上

- グローバル戦略・ブランド戦略の展開 など

多様性・競争性向上

- 国際競争力ある条件提示
 - ・ シニア:雇用上限年齢の延長
 - ・ EMCR:テニュアポスト確保(テニュアトラックの適用)
 - ・ 国際水準の給与と研究費の設定
- 柔軟な受入形態
 - ・ クロスアポイントメント
 - ・ サバティカル等を活用した業務委託
- 受入体制の充実
 - ・ 国際サポート(ハウジング、手続き)など

各部署の戦略を策定
施策群のパッケージを活用

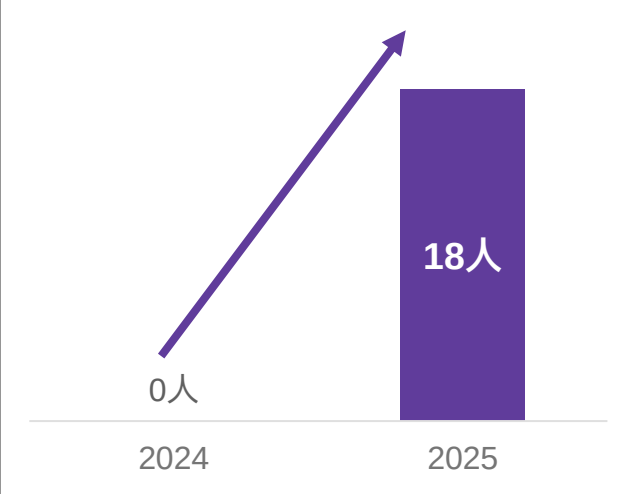


国際卓越研究大学としての進捗状況

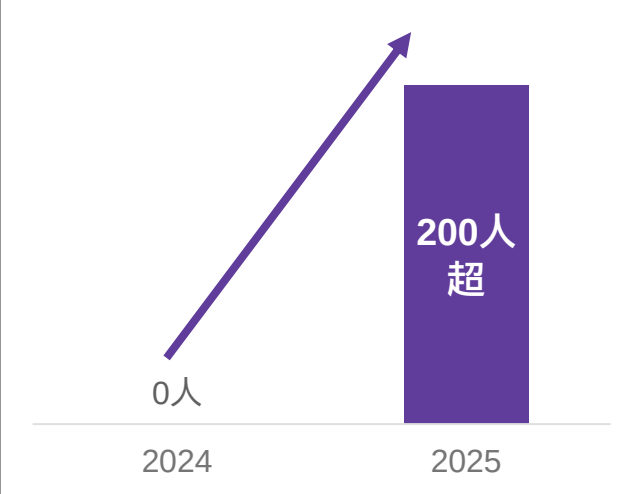
MOVE AND SHAKE.



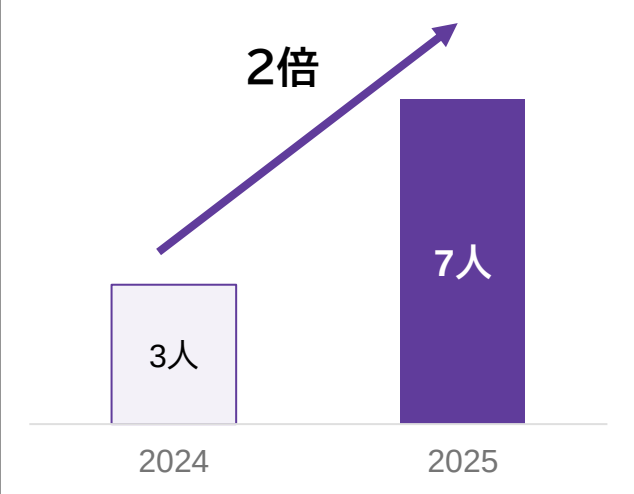
教育担当教員として、教育に強みを有する教員(主幹教員)の数



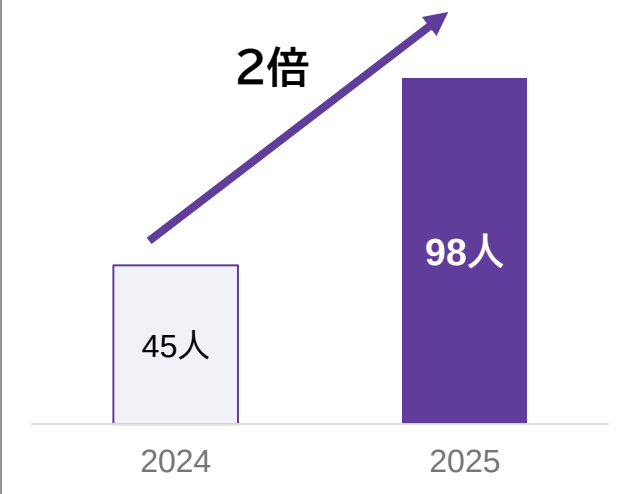
国際卓越研究者・EMCRの承認数



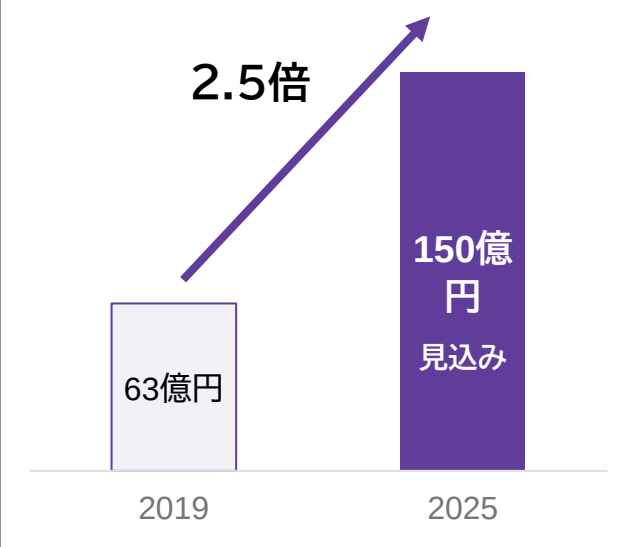
Highly Cited Researchers



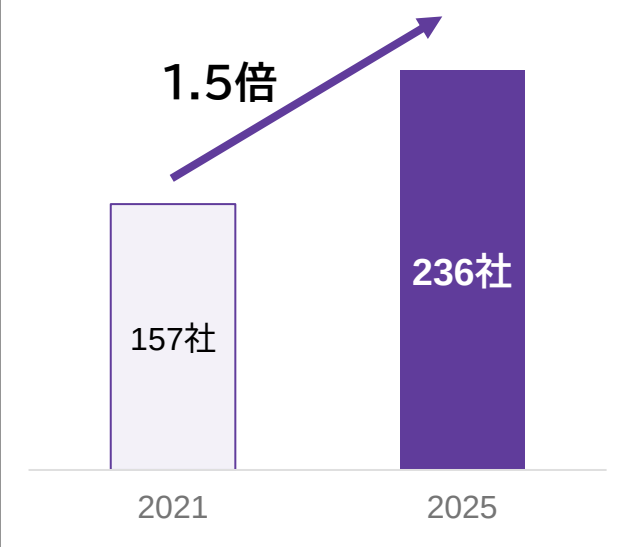
研究支援人材(URA)の数



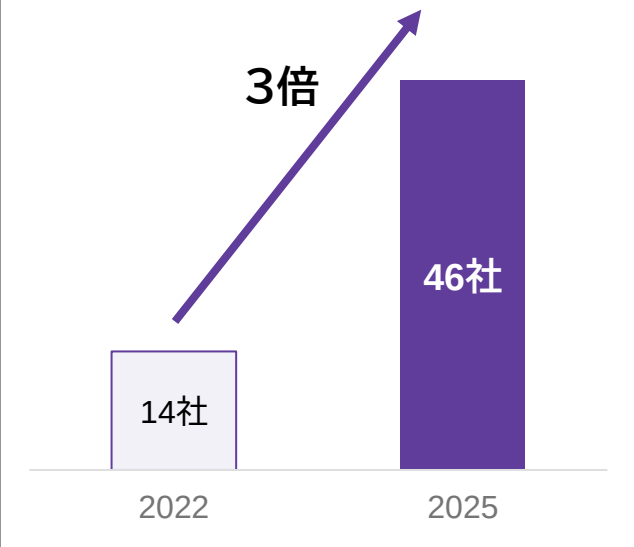
民間研究資金受入額



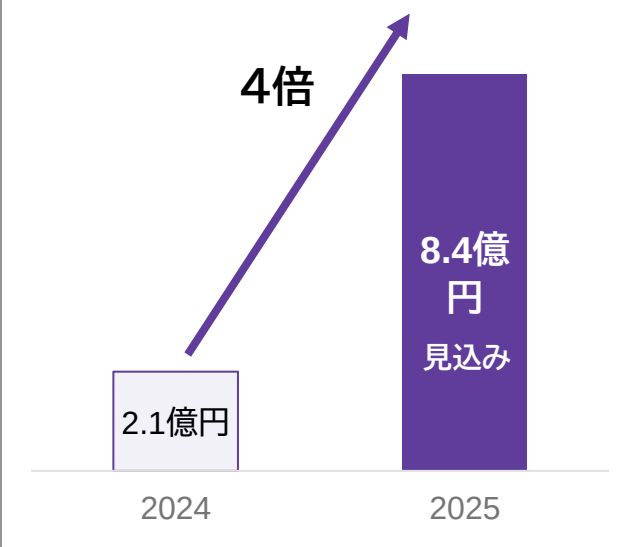
東北大学発スタートアップ



共創研究所



資金運用収益額





活力ある新たな研究体制の構築

- **HCM室設置** 全組織の戦略的人事を統括(2024年10月)
- **人的資本投資** ファンド助成金の約8割

研究力向上に向けた研究施策パッケージの充実

- **SiRIUS医学イノベーション研究所** 設立(2025年4月)
9名のPI(臨床研究医)任命 第三回国際公募実施中
- **若手研究者頭脳循環「海外派遣プログラム」** 実施・拡充
最大支援額1300万円/人(代替要員確保支援500万円含)
2025年度:長期 23名/短・中期 11名/国際卓越戦略派遣 3名
- **共通研究機器(コアファシリティ)拡充**
各キャンパスより約200件(150億円)の応募から、**20件**を選定



～ トップクラスのPhysician-Scientistsを育成

アカデミアでの発展

臨床現場の高度化

スタートアップ創出

研究支援

- 独立研究環境
- 研究のレベルアップ
- 競争的資金獲得



PIとしての独立研究環境



国際アドバイザーの運営参画



臨床現場との連携

実用化支援

- 知財マネジメント
- 臨床開発・事業開発
- スタートアップ

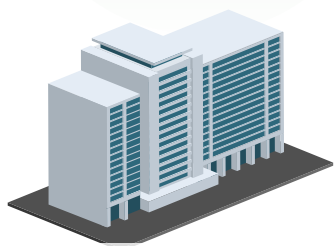


学内他組織

- 国際卓越人事トラック
- 通常人事トラック

学際科学フロンティア 研究所ほか

多様な分野のPI研究者
等との交流・連携

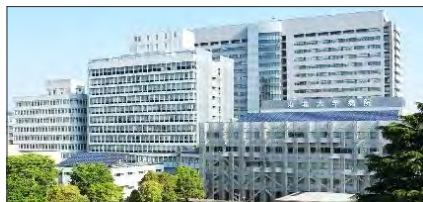


学外研究機関
(国内・海外)

- トップマネジメントによる研究特区
- 選抜された若手臨床研究医に独立研究環境を提供(6年間)
- 研究・事業化へのメンタリング
- 多様なキャリア開発を支援

臨床現場ニーズに基づく研究展開

東北大学
病院

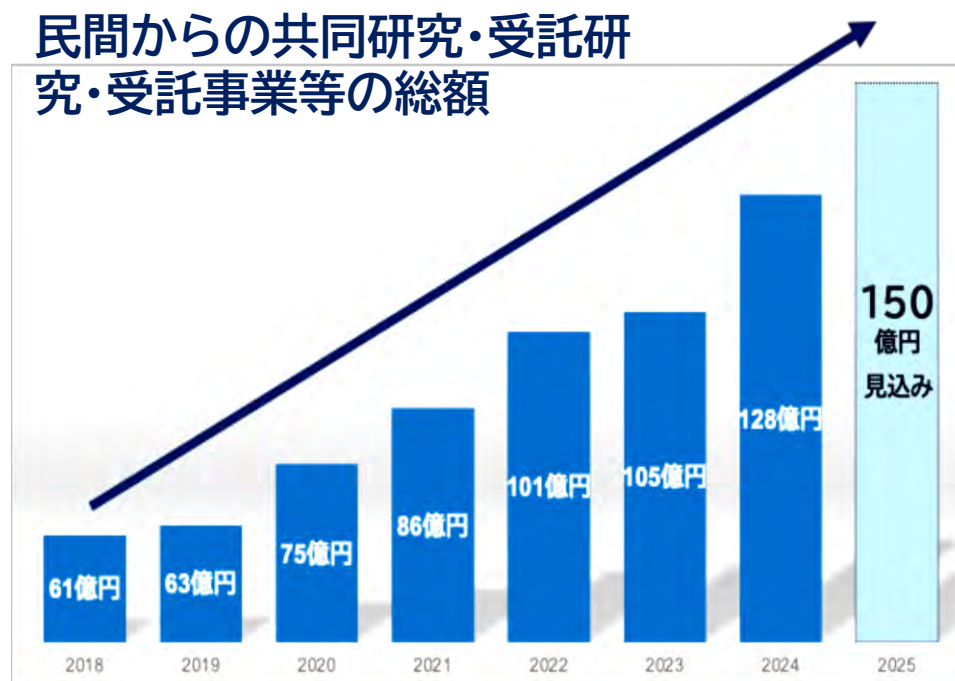


- 許可病床数:1160床
- 臨床教員数:540名
- 80万人の臨床データ
- 臨床現場へのアクセス提供
- 実験装置・データ基盤などのコアファシリティ機能提供
- 臨床研究・治験への切れ目のない開発支援(CRIETO)



民間研究資金受入額の急伸長

- 民間研究資金受入額(見込み) 150億円
2025年度 2019年度比2.5倍増
- 東北大学発スタートアップ 計236社
2024年度時点 2021年度比1.5倍増
- 共創研究所設置 46件
2022年度比3倍増
- 東北大学 ZERO INSTITUTE始動(2025年9月)
- THVP-3号ファンド組成
東北7県を中心とする大学発ベンチャーへ投資予定





材料科学



ものづくり・環境・エネルギー・
食品・農業・医療等への横断的波及

スピントロニクス



半導体産業競争力の強化
グリーンな未来への貢献

災害科学



グローバルアジェンダへ

総合知に基づく地球規模課題の解決
レジリエントな社会の創造

多彩なアクターによる
課題解決の場

知・人材・資金
好循環

ライフサイエンス



データ駆動による
未来型医療・ヘルスケアの開拓

人文社会科学



統合日本学

新しい日本学研究の展開
国際価値共創

科学技術イノベーション

持続可能社会

人類のウェルビーイング

世界に開かれた社会価値創造プラットフォームとしての大学へ

サイエンスパーク ～魅力あるイノベーションの場を整備

AND SHAKE.



- 本学独自のサイエンスパーク事業を展開
- 世界最先端フラグシップファシリティを戦略的に整備
- 企業のR&D拠点をキャンパスに設置



スパコン AOA-1.5

- ・ベクトル型世界1位 22.5Pflop/s
- ・SINET等を介して共創を促進

3GeV高輝度放射光施設 ナノテラス

- ・ナノスケール現象を可視化する巨大な顕微鏡
- ・建設段階から民間投資を呼び込む世界でも類のない整備方式
- ・出資意向は企業・大学・研究機関等約150件

100 Gbps × 2

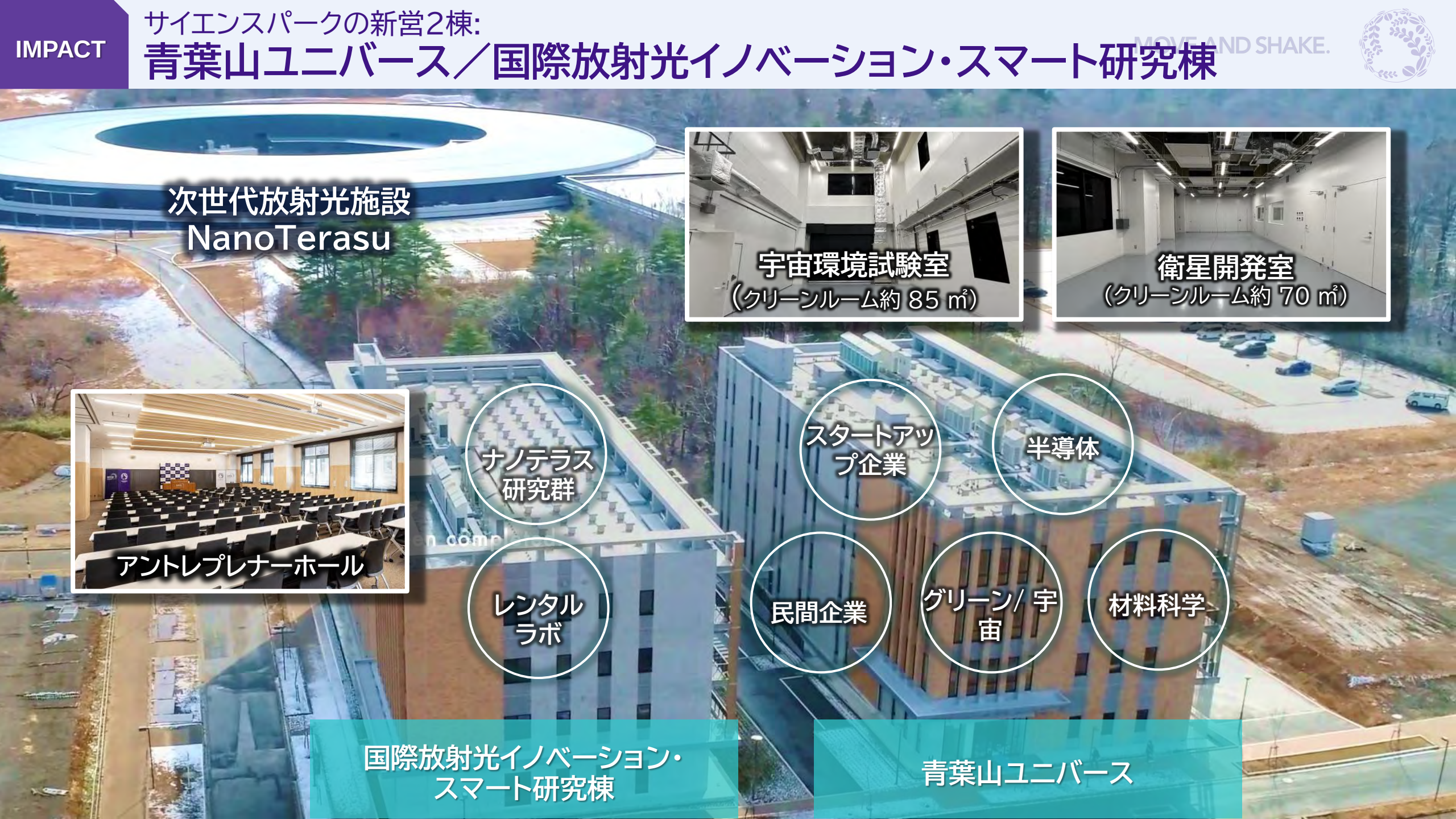
2028年竣工

量子科学技術研究開発機構(QST)
【地域パートナー】
(一財)光科学イノベーションセンター、
宮城県、仙台市、東北大学、東経連

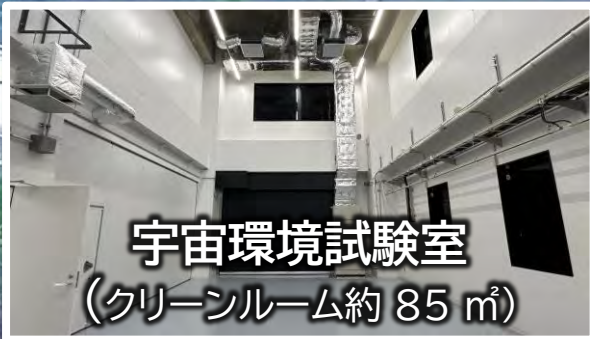
多様な整備手法・運営手法を活用

- ・新営2棟が稼働(2024年4月)
- ・さらに大学債等による施設整備を予定

サイエンスパーク 4万m²



次世代放射光施設
NanoTerasu



ナノテラス
研究群

レンタル
ラボ

スタートアップ
企業

民間企業

半導体

グリーン/ 宇
宙

材料科学

国際放射光イノベーション・
スマート研究棟

青葉山ユニバース

半導体テクノロジー共創体



青葉山の大三角

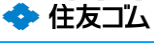
半導体テクノロジー共創体 ～東北大学の圧倒的な強み

- ✓世界トップレベルの半導体関連研究、約150名の研究者群
- ✓大型クリーンルーム(約8,500m²)など国内大学最大規模の研究開発リソース
- ✓“A to Z”の教育が可能な人材育成基盤
- ✓2025年半導体人材育成拠点事業(経産省)

共創研究所 一覧(現在46拠点)

MOVE AND SHAKE.



2021年10月 愛知製鋼 × 東北大学 次世代電動アクスル 用素材・プロセス共創研究所  AICHI STEEL つくろ、まかせ、 つくろ、新時代。	2021年10月 ブリヂストン × 東北大学 共創ラボ  BRIDGESTONE	2021年11月 東北電力 × 東北大学 共創研究所  東北電力 より、そう、もから。	2022年2月 JFEスチール × 東北大学 クリーンスチール共創研究所  JFE スチール 株式会社	2022年3月 東北発電工業 × 東北大学共創研究所  東北発電工業株式会社
2022年4月 トヨタ自動車東日本 × 東北大学環境融和の づくり共創研究所  トヨタ自動車東日本	2022年4月 DOWA × 東北大学共創研究所  DOWA	2022年4月 ピクシーダストテクノロジーズ × 東北大学 ホログラフィックウェルビーイング 共創研究所  Pixie Dust Technologies, Inc.	2022年7月 大同特殊鋼 × 東北大学 共創研究所  大同特殊鋼	2022年9月 IHI × 東北大学 アンモニアバリューチェーン共創研究所  IHI
2022年10月 TDK × 東北大学 再生可能エネルギー 変換 デバイス・材料開発共創研究所  TDK	2022年10月 富士通 × 東北大学 発見知能共創研究所  FUJITSU	2022年10月 住友金属鉱山 × 東北大学 GX材料科学共創研究所  住友金属鉱山	2023年3月 アルプスアルパイン × 東北大学 つながる価値 共創研究所  ALPS ALPINE Perfecting the Art of Electronics	2023年4月 デクセリアルズ × 東北大学 光メタセensembling共創研究所  Dexerials
2023年4月 古河電気工業 × 東北大学 フォトニクス融合共創拠点  古河電気工業	2023年4月 3DC × 東北大学 カーボン新素材GMSで 「世界を変える」共創研究ラボ  3DC	2023年8月 セイコーエプソン × 東北大学 サステナブル材料共創研究所  EPSON EXCEED YOUR VISION	2023年10月 三井化学クロップ&ライフソ リューション × 東北大学 バイオロジカルソ リューション共創研究所  三井化学クロップ&ライフソリューション株式会社	2023年11月 NEC × 東北大学 宇宙統合ネットワーク・レ ジリエントDX共創研究所  NEC
2023年12月 TREホールディングス × 東北大学 WX (Waste Transformation)共創研究所  TRE HOLDINGS	2024年2月 SWCC × 東北大学 高機能金属共創研究所  SWCC株式会社	2024年3月 日本特殊陶業 × 東北大学 MIRAI no ME 共創研究所  Niterra 日本特殊陶業	2024年4月 島津製作所 × 東北大学 超微量生命科学共創研究所  SHIMADZU Excellence in Science	2024年4月 メニコン × 東北大学 みる未来のための共創研究所  Menicon
2024年4月 鹿島 × 東北大学 環境配慮型建設材料 共創研究所  鹿島	2024年4月 日本電子 × 東北大学 高度マテリアル分析共創研究所  JEOL	2024年4月 AZUL Energy × 東北大学 バイオ創発GX共創研究所  Azul Energy	2024年5月 荏原製作所 × 東北大学 「流れ」で未来をつくる共創研究所  EBARA	2024年6月 NAGASE × 東北大学 Delivering next.共創研究所  NAGASE
2024年7月 パナソニックホールディングス × 東北大学 共創研究所  Panasonic	2024年11月 富士電機 × 東北大学 先端技術共創研究所  富士電機	2025年1月 住友ベークライト × 東北大学 次世代半導体 向け素材・プロセス共創研究所  住友ベークライト	2025年2月 ポーラ化成工業 × 東北大学 「境界の融和」共創研究所  POLA R&M	2025年4月 日本製鉄 × 東北大学 共創研究所  NIPPON STEEL
2025年4月 住友ゴム × 東北大学 次世代シンクロサイエ ンス共創研究所  住友ゴム	2025年4月 朝日レントゲン工業 × 東北大学 『みえるを かえる。』共創研究所  ASAHI ROENTGEN	2025年4月 サントリーグローバルイノベーションセン ター × 東北大学 『水と健康』共創研究所  SUNTORY SANTORY GLOBAL INNOVATION CENTER	2025年4月 EPNextS × 東北大学 地域・未来医療共創研究所 株式会社EPNextS	2025年5月 三井金属 × 東北大学 未来創造材料共創研究所  三井金属
2025年6月 神戸製鋼所 × 東北大学 先端半導体用素材・ プロセス技術 共創研究所  KOBELCO	2025年7月 デンソー × 東北大学 グリーンイノベーション 共創研究所  DENSO	2025年10月 TAI × 東北大学 Reconfigurable AI-Chip 共創研究所  Tokyo Artisan TAI Intelligence	2025年10月 タムラ製作所 × 東北大学 先端パワー・エレクトロニクス共創研究所  TAMURA	2025年11月 dentsu Japan × 東北大学 ダイバーシテ イワークモデル共創研究所  dentsu
2025年11月 NanoFrontier × 日東紡 × 東北大学 ナノ 材料でイノベーションを加速する共創研究所  Nittobo				



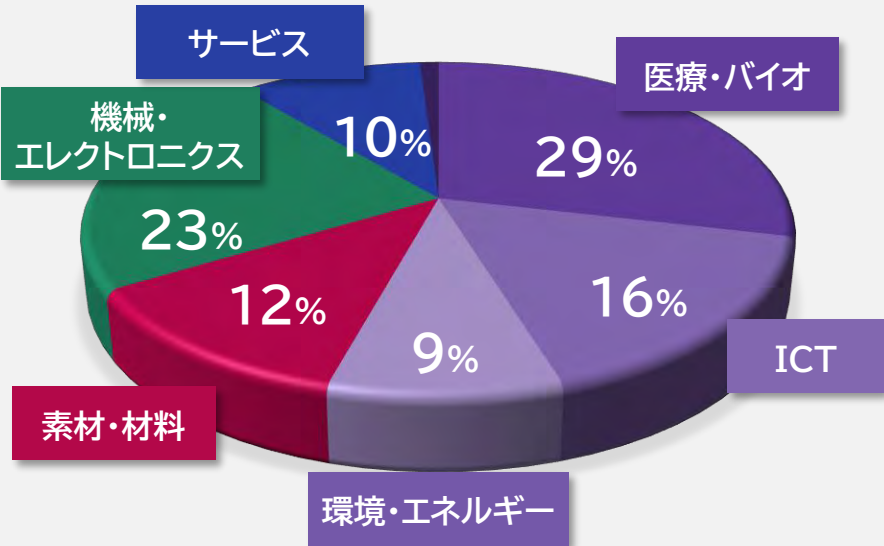
東北大学発スタートアップ数

236社 (2024年度)
全国トップクラスの創出数

国内未上場ユニコーン

▶ 株式会社クリーンプラネット
(新水素エネルギーの実用化研究)

業種別分布割合



東北大学の強みである**素材・材料**、**機械・エレクトロニクス**等ものづくり企業はもとより、**医療・バイオ**、**環境・エネルギー**、**情報通信・サービス**等の多様なスタートアップが生まれている。

IPO: 6件

クリングルファーマ株式会社	2020年12月28日東証マザーズ
株式会社レナサイエンス	2021年9月24日東証マザーズ
サスメド株式会社	2021年12月24日東証マザーズ
ティムス株式会社	2022年11月22日東証グロース
株式会社ispace	2023年4月12日東証グロース
ピクシーダストテクノロジーズ株式会社	2023年8月1日米NASDAQ (2024年11月15日上場廃止)

M&A: 3件

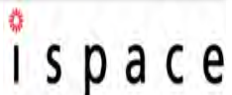
株式会社フォトニククラティス	2020年11月16日
株式会社スーパーナノデザイン	2023年1月31日
株式会社エピグノ	2025年7月1日

東北大学発スタートアップの活躍 DEEP&DIVERSE

MOVE AND SHAKE.



宇宙産業



宇宙工学

THVP
投資先

IPO

- 月への物資輸送サービスをはじめとした月面開発事業
- 民間企業として商業的な月面探査ビジネスをリード（日米欧に拠点）
- 2023年4月12日東証グロース上場
- 工学・吉田和哉教授のローバー技術



宇宙工学

THVP
投資先

- 宇宙実験・製造の成果を地球に回収する小型衛星プラットフォーム「ELS-R」の開発・提供
- 本学卒業生小林稜平氏と工学・栗原聡文教授が共同創業
- 2026年以降に初号機「AOBA」の打ち上げ予定



宇宙工学

- 月近傍領域（シスルナ領域）への経済圏拡張をビジョンに、50～100kg級の超小型人工衛星の企画・開発・製造・運用を一貫して行うミッションインテグレーター
- 工学・吉田和哉教授が共同創業、CTOを担う

材料・エコ



マテリアル

THVP
投資先

- AIMRの藪浩教授の研究成果による「AZUL触媒」というレアメタルを使わない高性能触媒で燃料電池やCO₂還元等のクリーンエネルギー技術を革新
- Cleantech Group主催の「2025 APAC Cleantech 25」選出



マテリアル

- 次世代三次元炭素材料「GMS（グラフェンメソスポジ）」を開発・応用することで、Lithium-ion電池の性能を革新
- AIMRの西原洋知教授の研究成果
- 東洋経済すごいベンチャー100選出（2025）



クリーンテック

THVP
投資先

- 東北大学発のイオン交換樹脂法を使い、米ぬかなどの未利用バイオマスからスーパービタミンE（トコトリエノール）などの高機能成分を抽出・製品化
- 工学・北川尚美教授の研究成果

医療



ライフサイエンス

THVP
投資先

IPO

- 「SMTP」という独自の化合物群を基に、急性期脳梗塞治療薬「TMS-007」などを開発している創薬バイオスタートアップ
- 2022年11月22日東証グロース上場
- 富永総長が研究開発に携わる



ライフサイエンス

THVP
投資先

IPO

- PAI-1阻害薬「RS5614」などの医薬品に加え、AIソリューション事業や医療機器・診断薬の開発XPRIZE Healthspan TOP40（セミファイナリスト）入賞
- 2021年9月24日東証マザーズ上場
- 医学・宮田敏男教授の研究成果



ライフサイエンス

- 放射線治療計画の質向上と業務効率化を支援する、放射線治療AI「AIVOT」の開発・提供
- 医学・角谷倫之先生の放射線治療研究成果を活用し創業
- 2025年住友商事と海外独占契約を締結

半導体・ロボティクス・災害



半導体

THVP
投資先

- 従来の1/100の消費電力を達成する高性能半導体デバイスを開発
- スピントロニクス技術に基づき、MRAMなどを使った省電力半導体の設計・試作
- CIES・遠藤哲郎教授がCTO



ロボティクス

- 東北大学での月面探査機研究を応用し、農作業を自動化するAI自律走行ロボットを開発・提供
- 東北大学卒（博士）のタミル・ブルーム氏がCEOを務める
- 東洋経済すごいベンチャー100（2025）



災害科学

THVP
投資先

- G空間情報とデジタルツインを活用したリアルタイムの津波浸水被害予測システムなどを提供
- 内閣府の防災システムに採用の他民間事業者では初めて気象庁から津波予報業務の許可を取得
- 災害研・越村俊一教授がCTO

世界の若い才能と企業が集う 東北大学 ZERO INSTITUTE 始動

MOVE

2025年9月始動

産学共創によるイノベーション拠点として、世界中から若手研究者を日本に惹きつける「入口」

地球規模の課題解決

新事業・スタートアップの創出

スポンサー企業群

有望なDeep-tech分野の潮流を掴み、
いち早く投資を実行

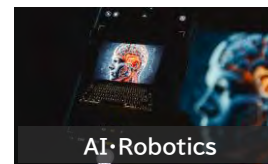
IT等の成長産業を中心
スポンサー企業数

40社以上

2028年度目標

ZERO INSTITUTE

イノベーションのプラットフォーム



AI・Robotics



Space Tech



Longevity・Aging

新産業に繋がる多様な研究・社会実装プロジェクトを研究者起点で多数並行実施

グローバルに活躍する若手研究者

日本での活動の「入口」／社会実装プロジェクトを経て、
スタートアップ創業を支援

所属 研究者数
Visiting Scholar(客員教員)

100名規模

2028年度目標



東北大学

”世界の研究者を惹きつける研究環境”



全体責任者



遠山 毅
東北大学 理事(産学連携担当)
産学連携機構長

インスティテュート長



羽生 貴弘
東北大学 教授
電気通信研究所 前所長
システム・ソフトウェア研究部門
新概念VLSIシステム研究室

副インスティテュート長



渡邊 拓
東北大学 客員教授
(一財)ZERO Foundation 代表理事
HERO Impact Capital
General Partner



国際卓越研究者の獲得計画を公表(6月6日記者発表)

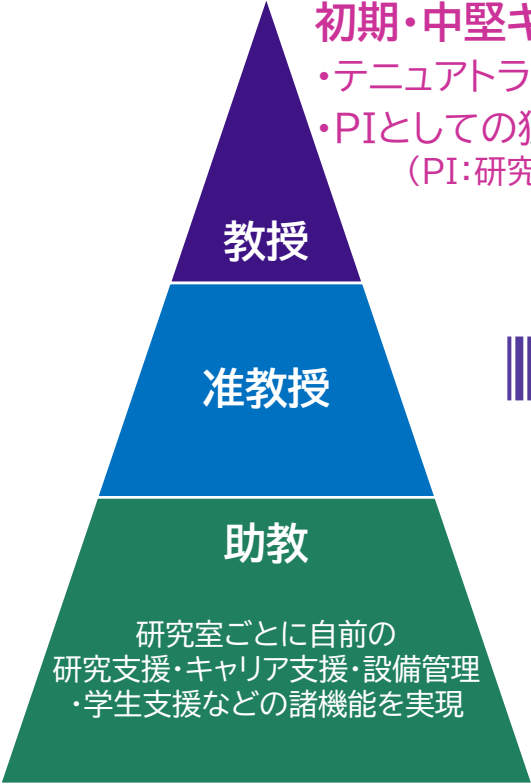
- 採用予定 約500名／5年間 総額 約300億円
- 国際卓越研究者・EMCR承認済 > 200名
- 女性限定国際公募 対象教授・准教授等、ヘッドハンティングを含む
- 着任時総長面談 インタビューの内容を学外向け広報にも活用

研究支援スタッフの拡充

- 研究支援人材(URA) 98名 確保(2024年度比2倍増)
- 主幹教員(教育担当教員) 配置(7部局18名を配置済)
- NEXUSプログラム 新設 トップレベル研究者へ20名のリサーチフェローを配置



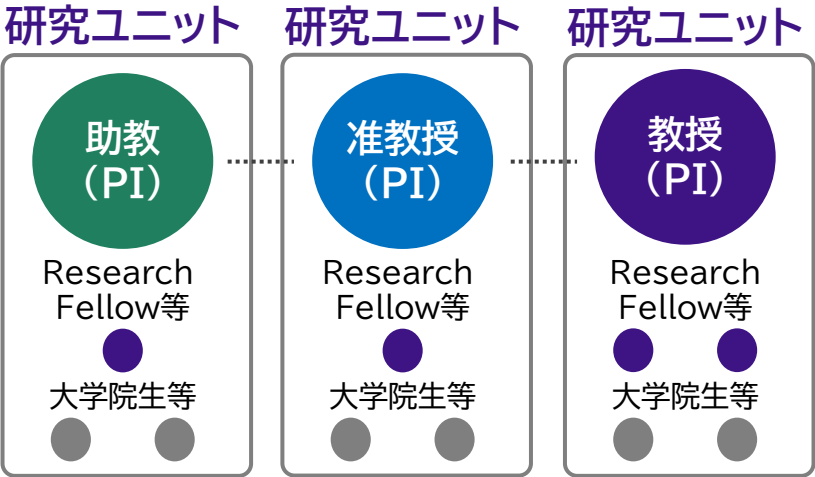
従来型講座制



初期・中堅キャリア研究者
・テニュアトラックの全学展開
・PIとしての独立を促進
(PI:研究主宰者)



フラットな研究体制



- 研究リソースの共通化
- ・基盤的経費をユニット単位で措置
 - ・研究設備・機器を共通のコアファシリティとして提供
 - ・多様な支援スタッフによるサポートを提供

共通研究機器(コアファシリティ)整備



研究支援スタッフの拡充



830研究室 → 1,800研究ユニット

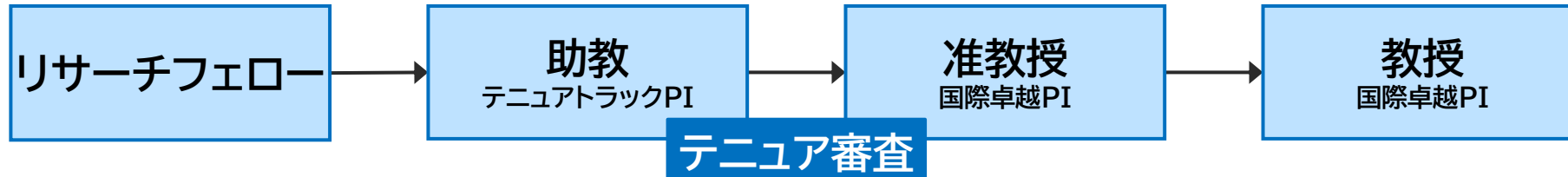


今後5年間で約500名を採用予定【総額 約300億円】

- ✓ 卓越したPI(研究主宰者)に対して、国際競争力ある雇用条件や研究環境等を提供
- ✓ 米国など海外の研究者にとって魅力あるテニュアトラック制度を運用
- ✓ 若手研究者もPIとして早期に独立し研究ユニットを指揮

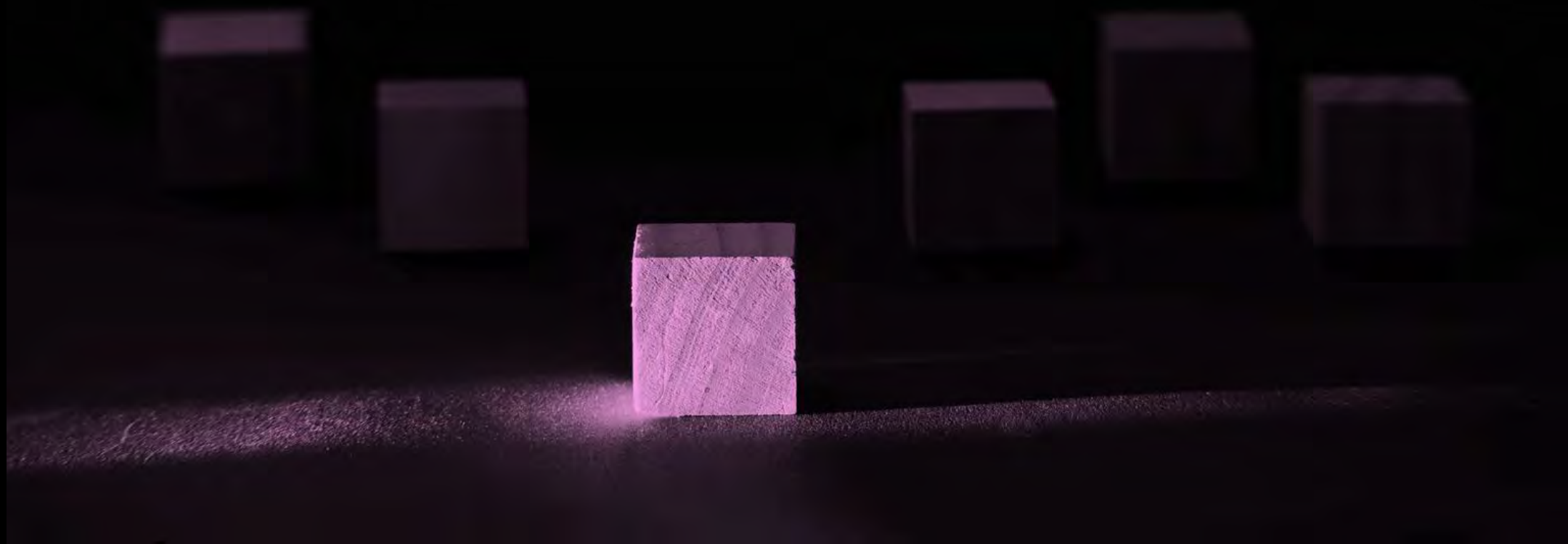
2025年度計画

国際卓越人事トラック 総計100名(約22億円)/年



HCM (Human Capital Management)室が
研究者人事を一元管理

いかに優秀な研究者を獲得するか？



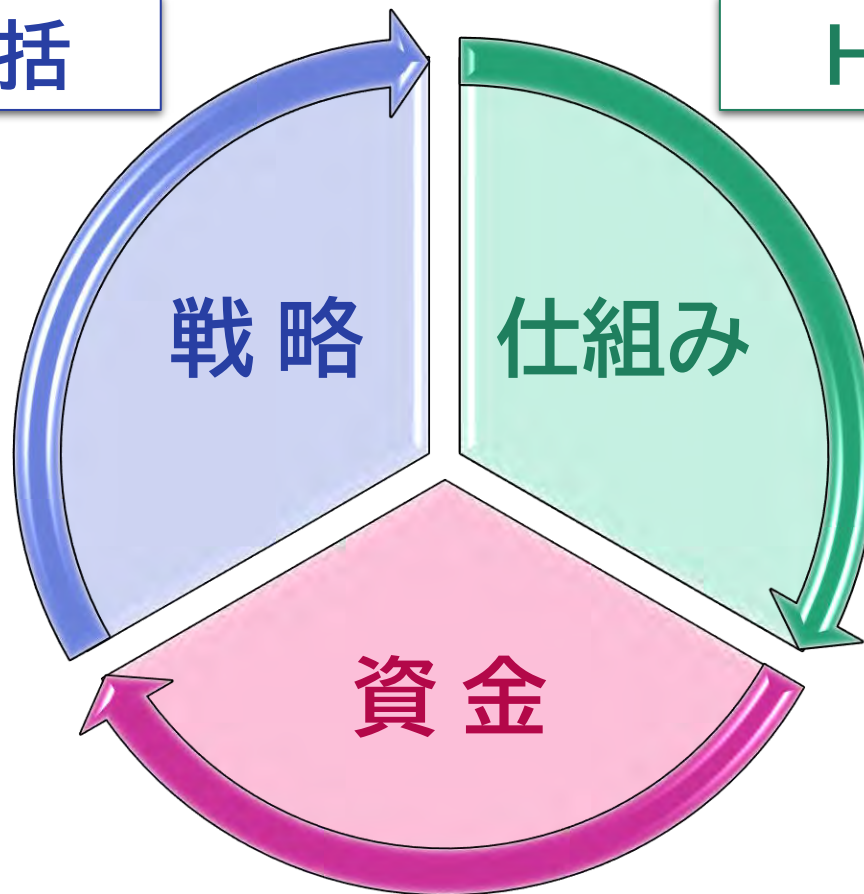
東北大学における研究者の戦略的獲得： 3要素

MOVE AND SHAKE.



人事戦略の統括

- 分野毎の成長戦略の策定
- ボトムアップ+トップダウン



HCM室の創設

- 雇用条件・処遇の交渉
- 各国の特性に応じた契約



国際卓越研究大学の認定

- 大学ファンド資金の活用
- 国際水準の処遇の提示



【類型1】 国際卓越研究者

- 国際的に卓越した研究業績と研究リーダーシップ
- 国際競争力ある処遇や研究環境
- ヘッドハンティング等
- Distinguished Professor / Distinguished Assoc. Professor 等の称号

【類型2】 次世代研究者(EMCR)

- 将来の国際卓越研究者
- 若手研究者～初期・中堅キャリア研究者(EMCR: Early & Mid-Career Researcher)
- 国際公募等
- テニユアトラック雇用(助教・准教授等) 独立研究環境

米国研究者リクルートキャラバン実施（2025年5月）

MOVE AND SHAKE.



サンフランシスコ
UCSF Tidelands



サンフランシスコ
Stanford University



ボストン
CIC Cambridge



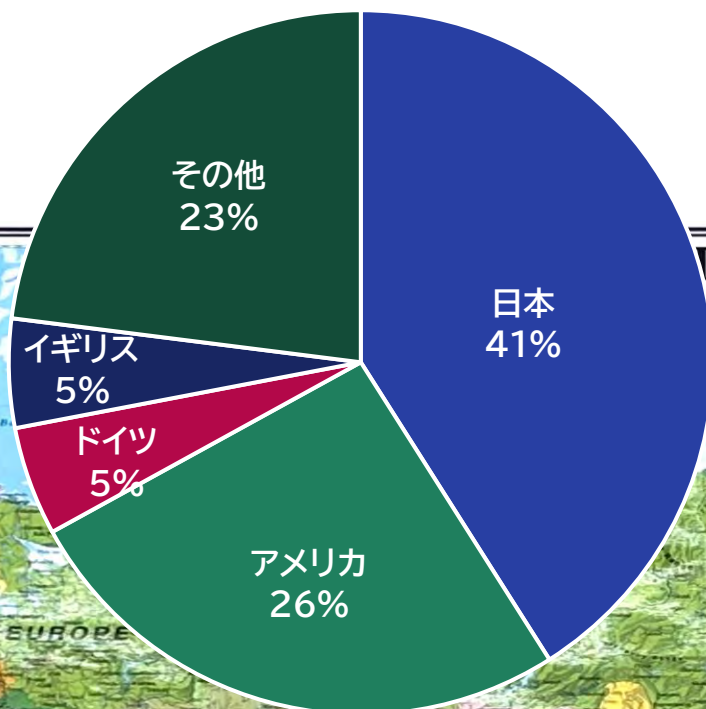
ボストン
Massachusetts General Hospital

研究者の採用状況(承認済253名、うち133名が内定)

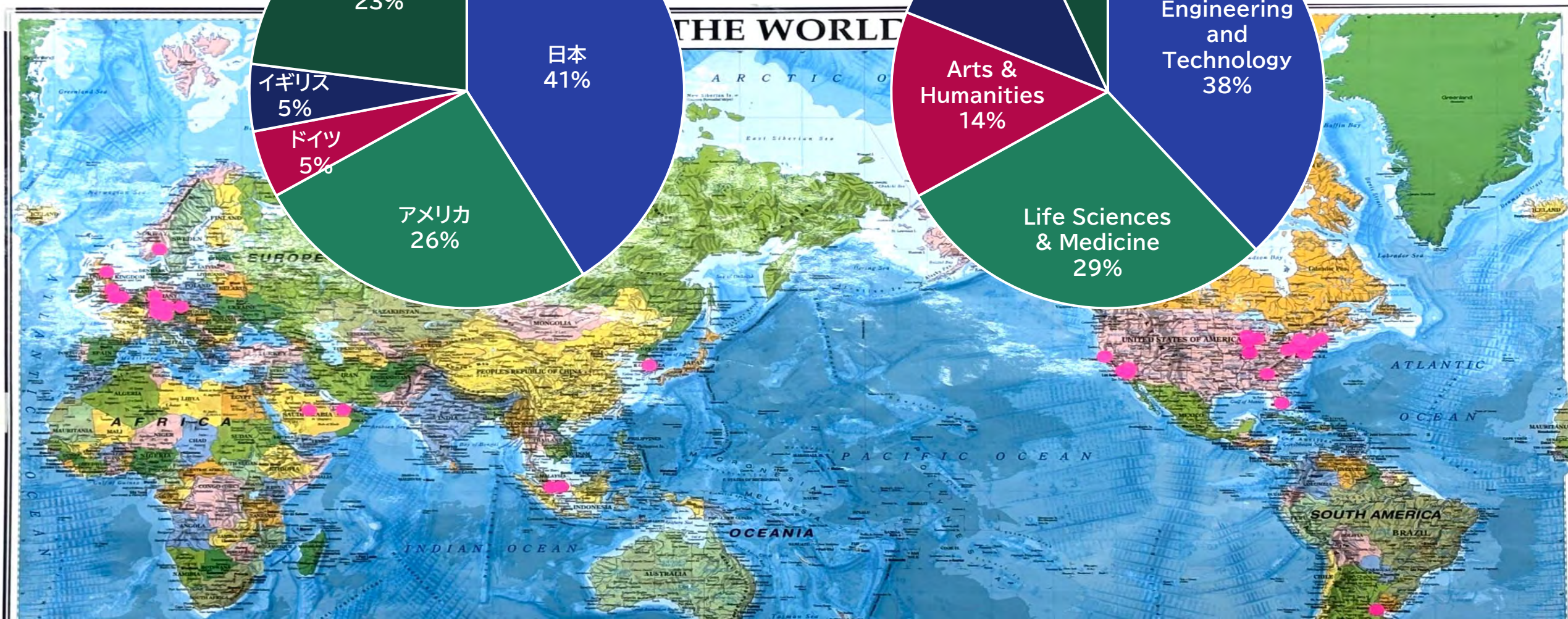
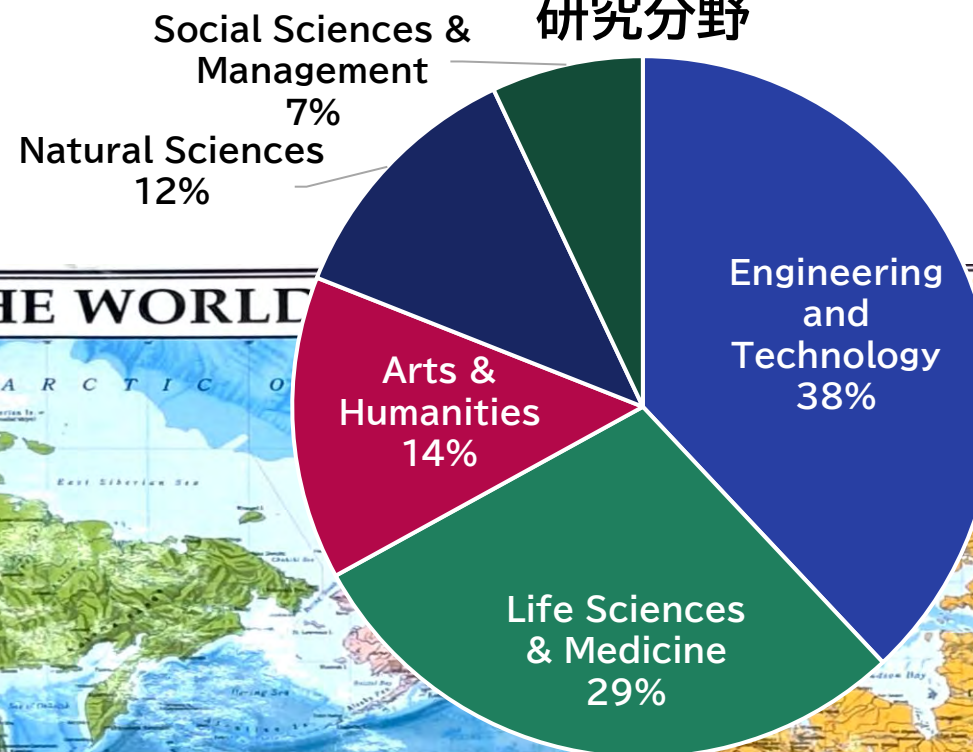
WAVE AND SHAKE.



採用前所属機関国籍



研究分野



国際卓越研究者の総長との面談

国際卓越研究大学としてのビジョン共有・相互理解／本学への帰属意識





学生

新たな学びの拠点形成

- 「ゲートウェイカレッジ」 特別教育プログラム、2027年4月1日に創設を発表
- 災害科学博士・修士コース 設置 2026年4月～

学生

入試改革の推進、留学生への質の高い教育環境の拡充

- アドミッション機構 設置 入学者選抜方法を抜本的に見直し
- 外国人留学生授業料改定・新たな奨学金創設 質の高い教育環境の提供と拡充

新たな活動拠点・スペースの拡充

- 新たな産学共創拠点の整備に着手(一部、着工済)
- 各キャンパスに総合研究棟(PI棟)、外国人研究者の住環境を整備予定

ライフサイエンスラボ(仮称)
● 鉄筋コンクリート(免震)、7階、4,000㎡
● 着工済、2027年3～4月完成予定





THE
日本大学ランキング
第1位
2025年
5年連続1位

朝日新聞
大学ランキング
学長からの評価/
総合的に注目
(教育 + 研究)
第1位
2026年
2年連続1位

朝日新聞
大学ランキング
高校からの評価
総合評価
第1位
2006～21年の調査期間中
総合1位を15回

朝日新聞
大学ランキング
入学後、生徒を
伸ばしてくれる大学
第1位
2026年
9年連続1位



多様な観点から注目される東北大学



国立大学
第1位
2026年

- ▶教育面で注目
- ▶研究面で注目
- ▶入学者選抜が工夫されている
- ▶改革力が高い
- ▶生徒に人気がある



トップクラスの人材

高等大学院 ～ 大学院を統括

国際性・開放性を基軸とする大学院変革
横断型学位プログラムの全面展開／海外大学等での国際経験を必須化(8%→100%)等
博士課程学生を拡大

- ・ 経済支援を大幅に拡充(180→300万円)、研究者として処遇
- ・ 修士から国際的視野で将来を見通せる一貫プログラム(12,000人)

ゲートウェイカレッジ ～ 徹底した国際共修環境

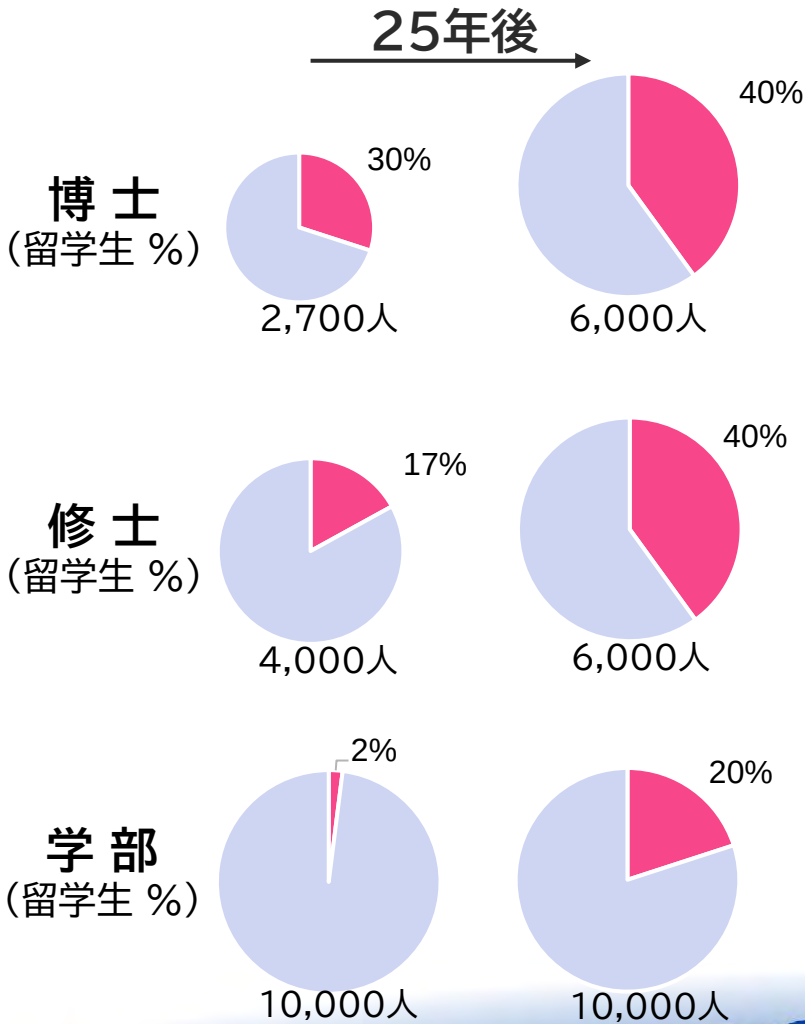
世界へ、そして未来へのゲートウェイ

- ・ Immersion - 多様な文化と世界の知に浸る英語で学ぶ国際共修体験
- ・ Inquiry - 全学の知を結集した環境で主体的に問う学び
- ・ Innovation - 知的探究を深め挑戦を創造へつなぐ力を修得

アドミッション機構

全ての入学者選抜を統括、教員を入試業務から解放

○ 総合型選抜へ段階移行(現在AO入試30%超) ○ 海外を含め、戦略的な学生リクルートの展開



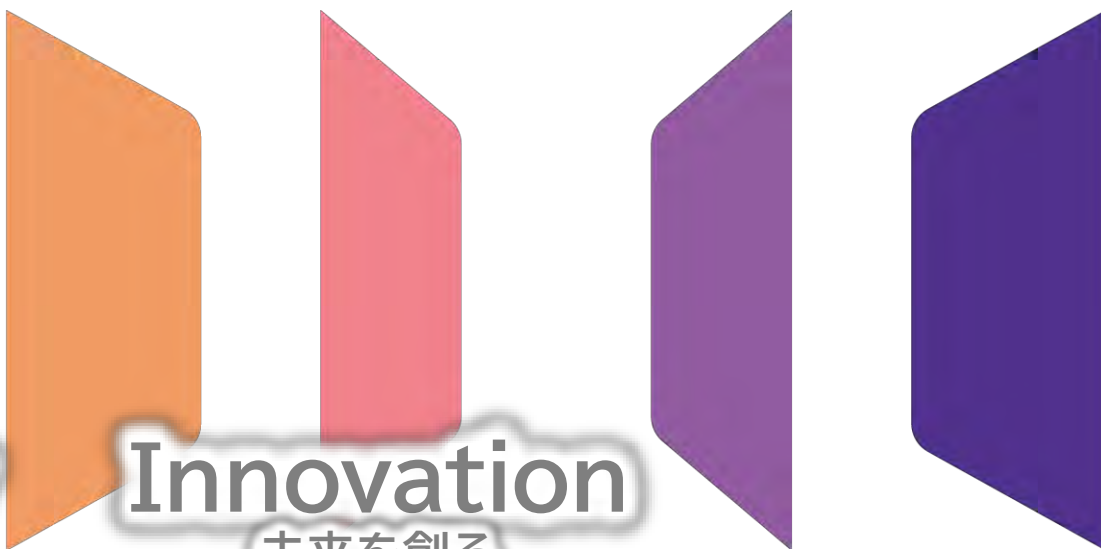


Immersion

本物に浸る

Inquiry

自ら問う



Innovation

未来を創る

Tohoku University Gateway College



世界へ、そして未来へのゲートウェイ

Immersion

本物に浸る

多様な文化と世界の知に浸る
英語で学ぶ国際共修体験

- ✓ 日本人学生と外国人留学生が英語で共に学ぶ国際共修環境
- ✓ 半年間の集中英語イマージョン教育を経て、10月に留学生と合流、本格的共修開始
- ✓ 世界の知と文化に触れる座学・実践型授業・海外体験を通じた学び

Inquiry

自ら問う

全学の知を結集した環境で
主体的に問う学び

- ✓ 学部の枠を越えた横断カリキュラムで、多彩な学問領域を探究
- ✓ 入学後に専門を選択し、自ら学びの計画を立てる自由度を確保
- ✓ 学部早期段階から研究やプロジェクト型授業に挑戦し、探究心を育む

Innovation

未来を創る

知的探究を深め
挑戦を創造へつなぐ力を修得

- ✓ 座学を越えた実践的学びで知的挑戦を深化
- ✓ 海外留学・課題解決型プロジェクトを通じ、学びを社会・研究に還元
- ✓ 学部での学びを大学院や次の研究ステージで活用する力を養う

養成する 人材像

- ✓ 世界的な課題に挑む創造的思考やイノベーション能力を持つ人材
- ✓ 多様性の価値を理解しグローバルな視点を有する人材
- ✓ 研究への挑戦心を持ち、リーダーとしての資質を備える人材

災害科学コース設置

MOVE AND SHAKE.



- **創設:** 2026年4月(学生入学は2026年10月より)
- **募集人員・選抜方法:** 入学想定数 修士課程12名・博士課程2名
新興国・途上国の公的機関や民間企業の防災・災害担当実務者や、国内外の災害科学に関心のある方を対象に、実務者育成に重点を置いたコース
- **養成する人材像**
「事前防災投資」や「よりよい復興(Build Back Better)」といった日本の開発経験に基づく仙台防災枠組の基本理念を理解し、災害科学に関する実践的な知識を備え、国際防災戦略イニシアティブを先導できる高度専門職業人を養成
- **学位:** 修士(災害科学)／Master of Disaster Science
博士(災害科学)／Doctor of Disaster Science
- **カリキュラムの概要**
学際的科目、専門科目、研究指導により国際防災戦略イニシアティブを先導できる高度専門職業人を養成



「災害科学」という学位を出すのは本学が初めて

社会全体での防災投資最適化をテーマとするプログラムは、世界になく独創的

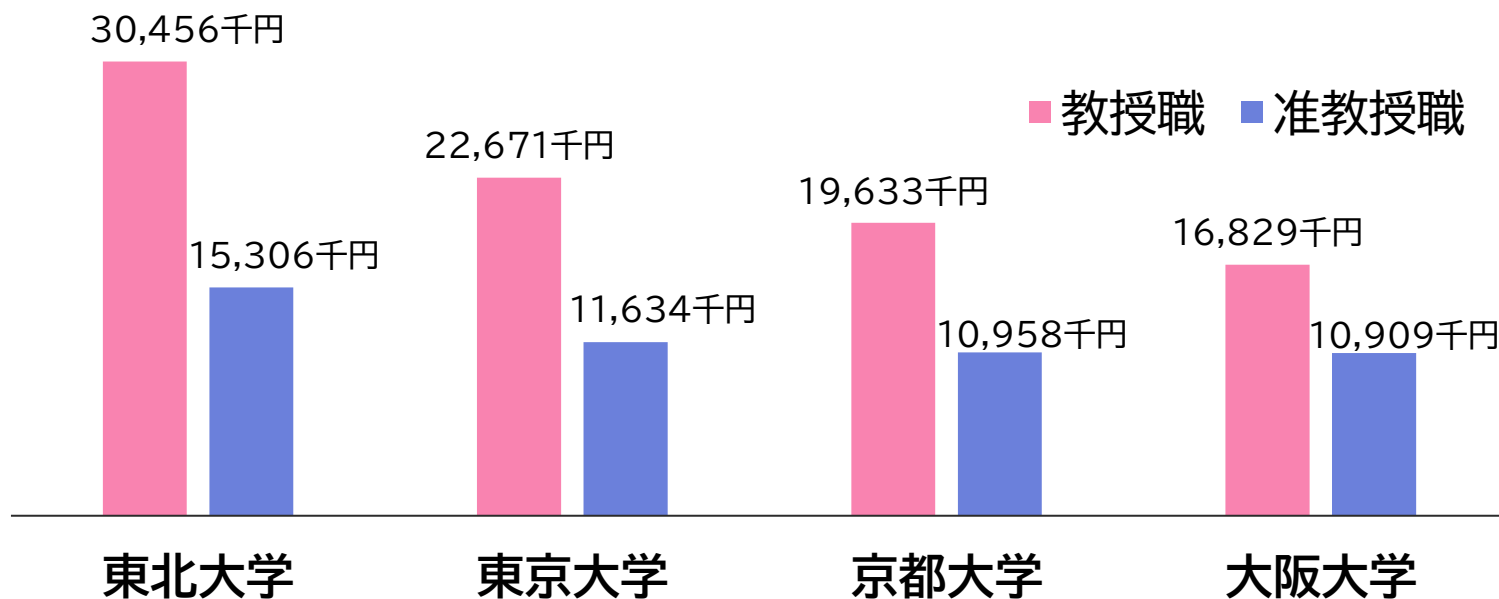
将来的には「災害科学」全般をカバーする専門職大学院の設置



人事給与改革：研究ユニット主宰者(PI)への処遇、学内構成員に対するインセンティブ

- 優れた業績(国際的な賞の受賞等)による本学への貢献を反映する特別加算を実施(2020年度～)
2023年度実績127名 → 2024年実績190名(1.5倍増)
- 獲得した民間共同研究収入から給与への加算を実施(2021年度～)
2023年度237名 → 2024年度309名(現給+500万円以上の加算25名)
- 論文のオープンアクセス化を推進するための手当の創設(2024年度～) 2024年度92名
- 年間最高給与額 国内トップレベルの水準

教授・准教授の最高給与額
(年間 2024年度)





ガバナンスの強化・包括的国際化の推進

- **運営方針会議**設置 法人運営の監督体制を強化(2024年10月)
- **包括的国際化担当役員(CGO)**着任 包括的国際化を推進(2025年4月)
- **企画室及びグローバル戦略室**設置 経営戦略本部内(2025年4月)
- **データ戦略室**設置 全学的データガバナンス体制を構築(2025年10月)
- **各組織長の任期等の見直し**を開始
今年度規定改訂、来年度実施予定
体制強化計画の遂行を担保し、リーダーシップを強化
- **大学ウェブサイトリニューアル** 本学の理念や活動を視覚的に訴求できるデザインへ
- **資金運用収益額(見込)10.05億円** (2025年度 2024年度比4倍増)

東北大学 運営方針会議構成員



東 哲郎
Rapidus株式会社取締役会長
最先端半導体技術センター
理事長



David PRICE,
Former UCL Vice-Provost
(Research, Innovation, and Global
Engagement)



尾崎 久仁子
元国際刑事裁判所裁判官
中央大学法学部 特任教授



常野 久美子
株式会社インターアクト・ジャパ
ン 代表取締役



境田 正樹
TMI総合法律事務所

学内メンバー

CGO



Marie Pierre FAVRE,
Senior Advisor / Vice-President delegate for
International Development of INSA Group



富永 悌二
東北大学総長



青木 孝文
東北大学理事・副学長
プロボスト・CDO



41 宮田 康弘
東北大学理事
41 CFO・CIO

海外からの人材



Chief Global Officer (CGO)
包括的国際化担当
Marie-Pierre Favre先生



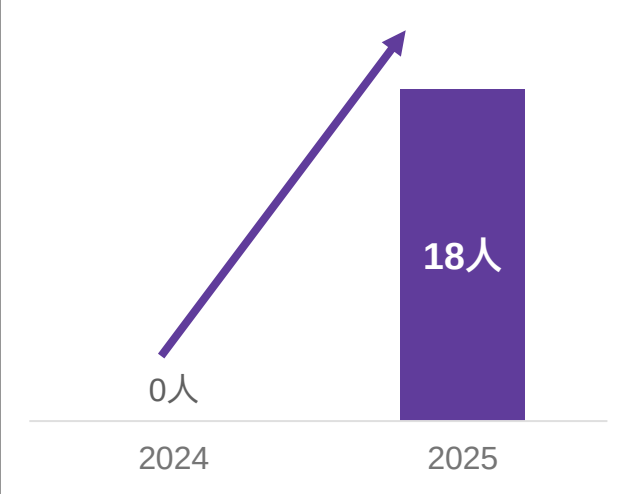
総長特別アドバイザー
ハーバード大学副プロボスト
Isaac Kohlberg先生

国際卓越研究大学としての進捗状況

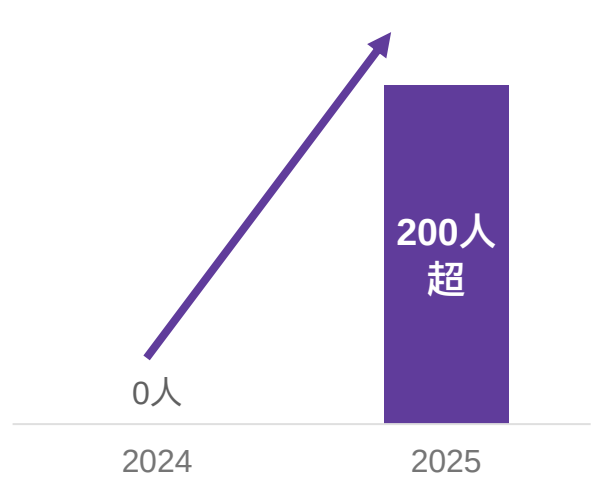
MOVE AND SHAKE.



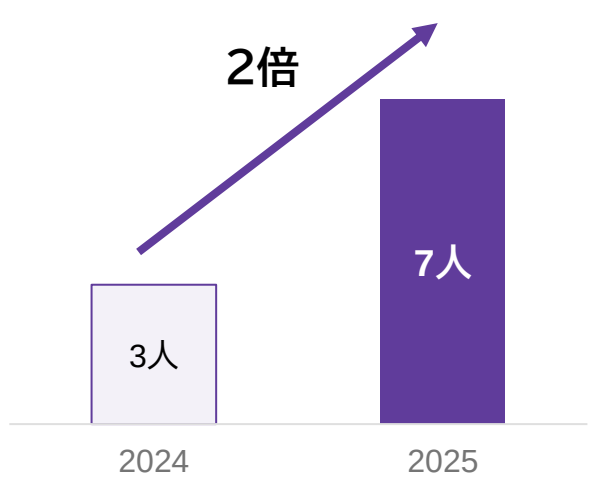
教育担当教員として、教育に強みを有する教員(主幹教員)の数



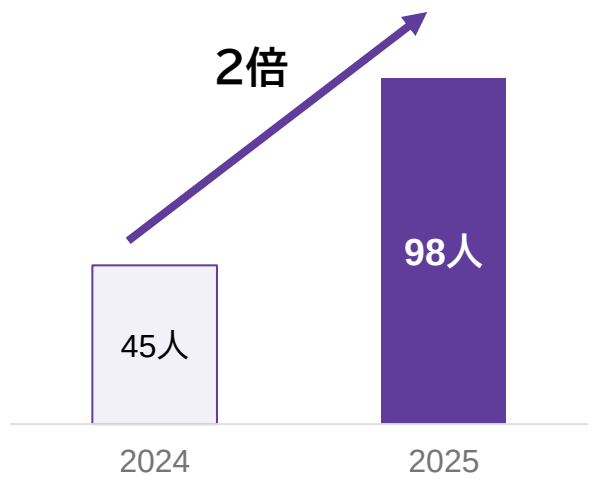
国際卓越研究者・EMCRの承認数



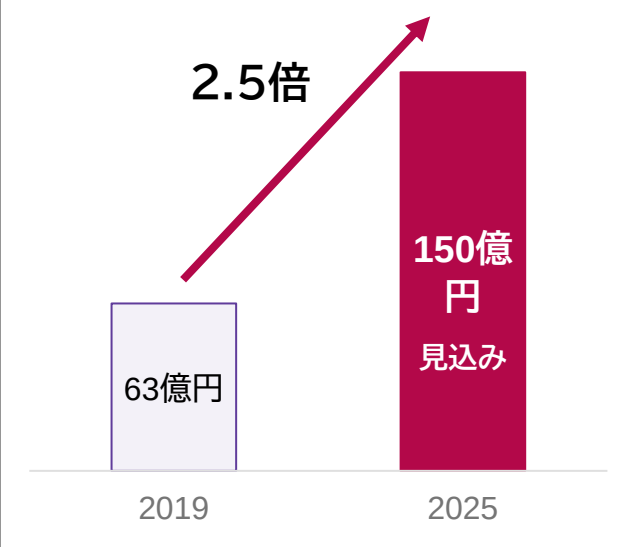
Highly Cited Researchers



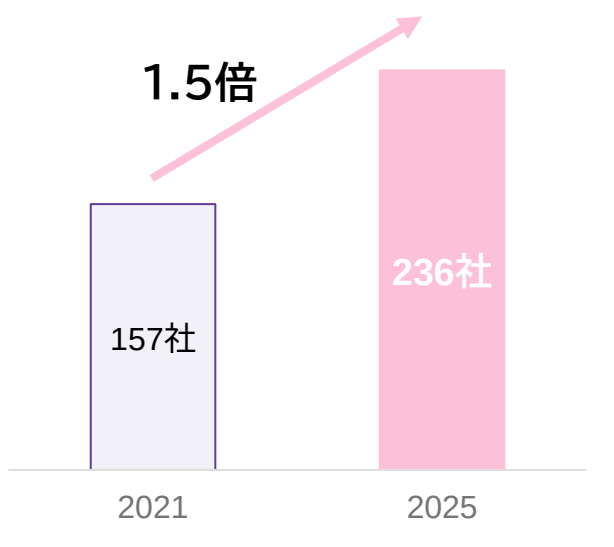
URAの数



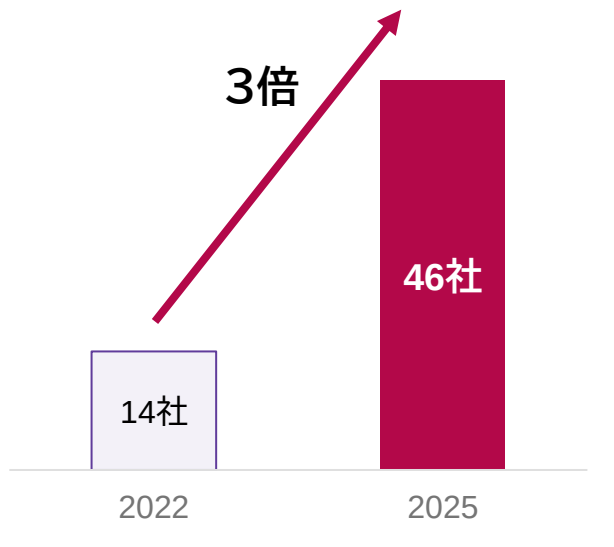
民間研究資金受入額



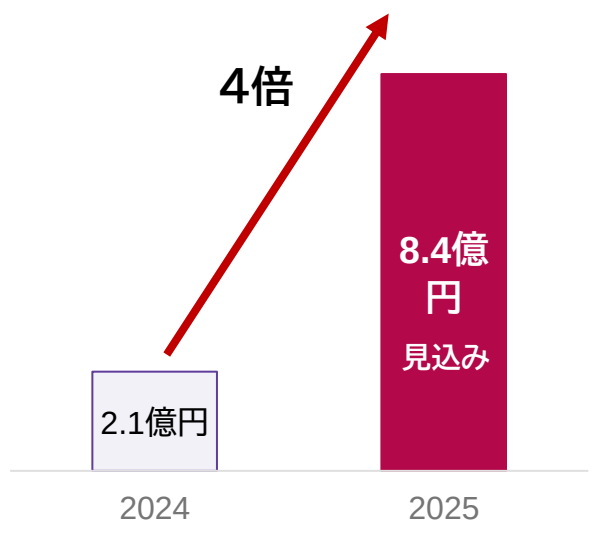
東北大学発スタートアップ



共創研究所

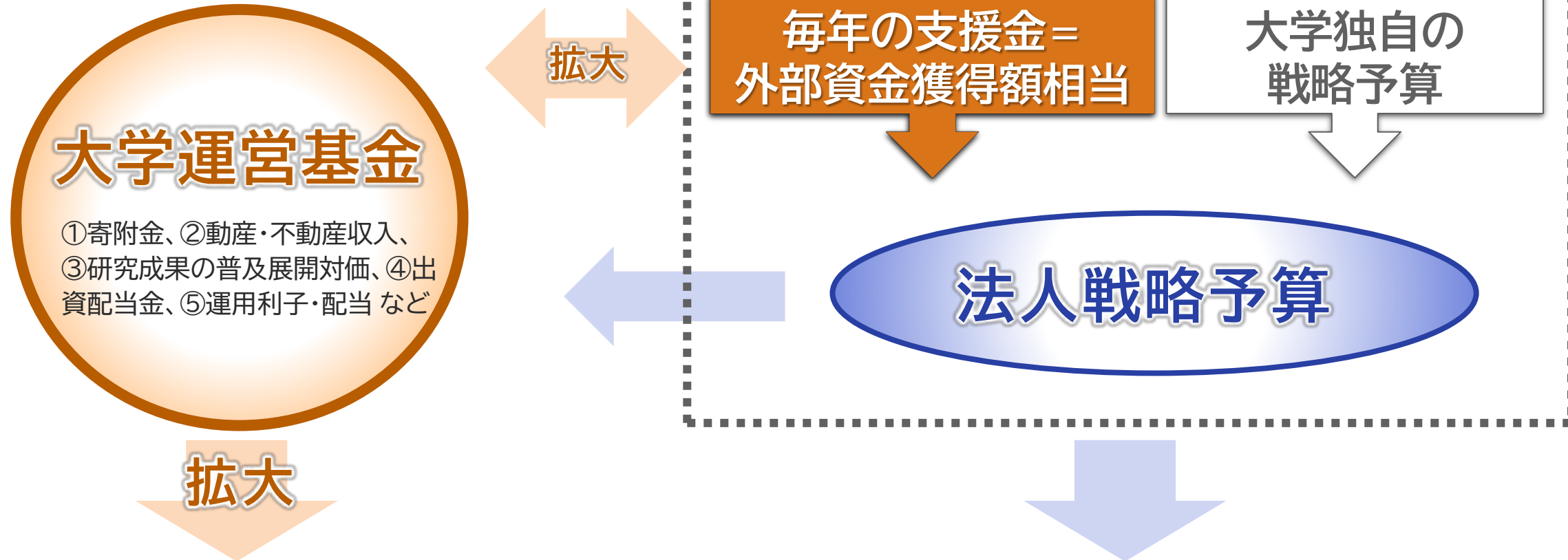


資金運用収益額





令和6年4月1日施行の国立大学法人法改正(R5法88)により、余裕金運用の認定(法33条の五)と大学運営基金の会計処理(施行規則14条の四)が体系化された



総長のリーダーシップに基づく戦略的配分
研究・教育の国際卓越性

UREX-Tohokuフォーラム2026 @萩ホール(2026年1月9日)



① 国際卓越研究大学 われわれの現在地とこれから



富永悌二 総長

② 各部局の成長戦略と人材獲得



司会
杉本亜砂子 理事



統合日本学センター長
安達 宏昭



変動海洋システム
高等研究所長
須賀 利雄



農学研究科長
北澤 春樹



情報科学研究科長
張山 昌論



金属材料研究所長
佐々木 孝彦



SiRius 医学イノベーション
研究所長
片桐 秀樹

③ 第一線で活躍する研究者×起業家



司会
田中真美 副学長

UREX1-Tohokuフォーラム2026 @東京

Explore Your Unknown

東北大学
国際卓越研究大学
UREX1

2月27日(金)入場無料
マルキューブ(丸の内ビルディング1階)

誰も見たことのない世界に手を伸ばし、言葉にもならない問いに向き合う
— 研究第一を掲げる東北大学は、100年以上にわたり、知への探求を積み重ねてきました。昨年には国際卓越研究大学第一号に認定され、世界にひらかれた研究拠点としてさらなる挑戦を始めています。

「発見は未知ノ奥にあり」。

知を探究することは、未来を信じること。

本イベントでは、長い歴史の中で培われた東北に息づく知のロマンを辿りながら、今の東北大学が描く知の風景を、分野や世代、地域を超えた多くの皆さんとともに考えます。

愚直一徹、大道無門。

西澤 潤一 / 独創の東北大学を代表する「ミスター半導体」

君、世界的でなくちや。

熊谷 岱蔵 / 「結核の神様」と尊敬され予防施策を先導

おい、天気がいいから実験をしよう。

本多 光太郎 / 永久磁石鋼「KS鋼」を発明した鉄鋼の神様

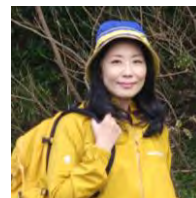
12:00 オープニング・仙台から世界へ 富永 悌二 東北大学 総長

12:50

「知を探究する」



パトリック・ハーラン氏



内藤 真帆
東北大学
大学院文学研究科・文学部
言語学専攻 准教授



田中 雅臣
東北大学
大学院理学研究科
天文学専攻 教授

14:20

トークセッション(決まり次第順次公開・更新)

15:50



講演＋クロージング
「知の、その先にあるもの」

〈講演・トークゲスト〉

ロバート キャンベル氏

〈登壇者〉

富永 悌二 東北大学 総長
張替 秀郎 東北大学 理事・副学長／東北大学病院長
溝部 鈴 東北大学 総長特別補佐・広報室長

Exhibition

10:30-22:00

「東北に息づく知のロマン」

先人たちがのこした(ことば)から東北大学に受け継がれる知のDNAを探ります。また国際卓越研究大学第一号に認定された東北大学の概要をご紹介します。

主要な世界大学ランキンガー一覧

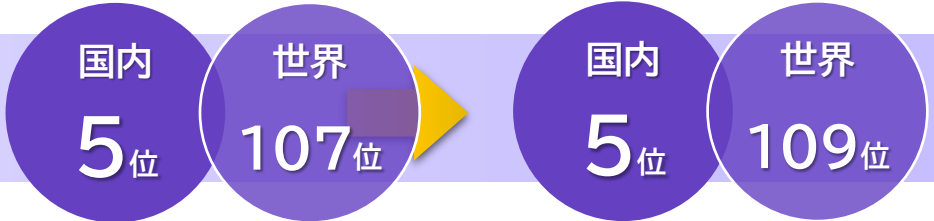
九州大学 301-350位 (国内6位タイ)



THE世界大学ランキング
The Times Higher Education World University Rankings



QS世界大学ランキング
QS World University Rankings



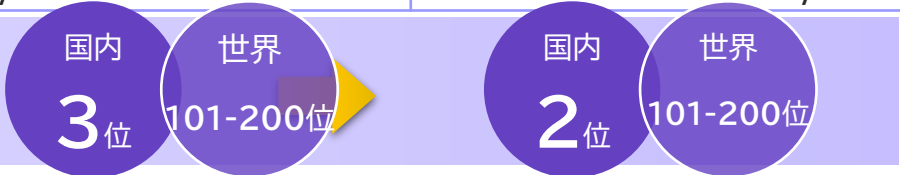
QS World University Rankings by Subject (published 2024)			
Materials Science	#50	Physics & Astronomy	#50
Anatomy & Physiology	#51-100	Dentistry	#51-100
Engineering - Mechanical	#85		



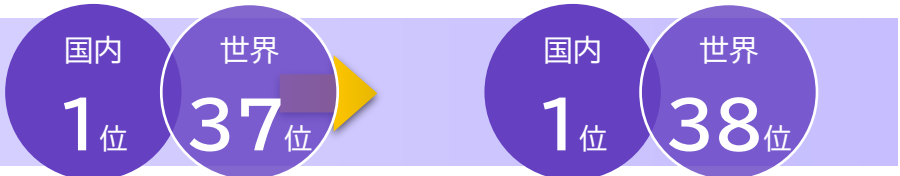
QS World University Rankings by Subject (published 2025)			
Physics & Astronomy	#50	Materials Science	#68
Engineering - Mechanical	#95	Anatomy & Physiology	#51-100
Dentistry	#51-120	Classics & Ancient History	#51-150



THE Impact Rankings
SDGsランキング



THE Interdisciplinary Science Rankings
学際的科学ランキング



U.S. News & World Report
世界大学ランキング



仙台から世界へ...



評定河原橋

広瀬川

Brooklyn Bridge

East River

MOVE AND SHAKE.



TOHOKU
UNIVERSITY

国際卓越研究大学 認定第1号



東北大学の挑戦に、ご支援お願い申し上げます。